

「神戸町のこれからのまちづくり」に向けて

神戸町第5次総合計画後期基本計画・ 神戸町第2期総合戦略策定に係る住民アンケート結果について

町では、平成27年度に町の最も基本となる将来計画である「第5次総合計画」と、まち・ひと・しごとの創生の実現に向けた「総合戦略」を策定する際、住民の方の行動や意識の実態を把握することを目的に住民アンケートを実施しました。

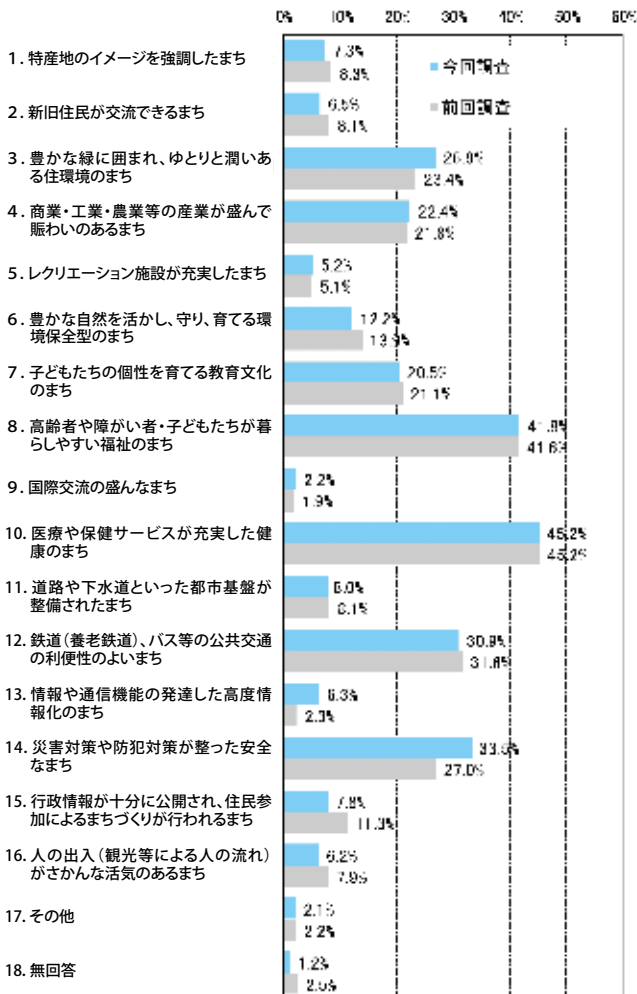
今年度、「第5次総合計画」の後期基本計画と、第2期となる総合戦略の策定作業を行っており、この5年間に町民の皆さまの意識がどのように変化したかを確認するため、再度同じ項目について調査いたしました。

調査対象は、15歳以上の男女を無作為に抽出した2,000人で、そのうち946人の方から回答が寄せられました。お寄せいただいたアンケート結果を十分検討して策定する計画に反映していきます。アンケート結果のうち、一部を抜粋し、ご紹介します。

■まちの将来像について

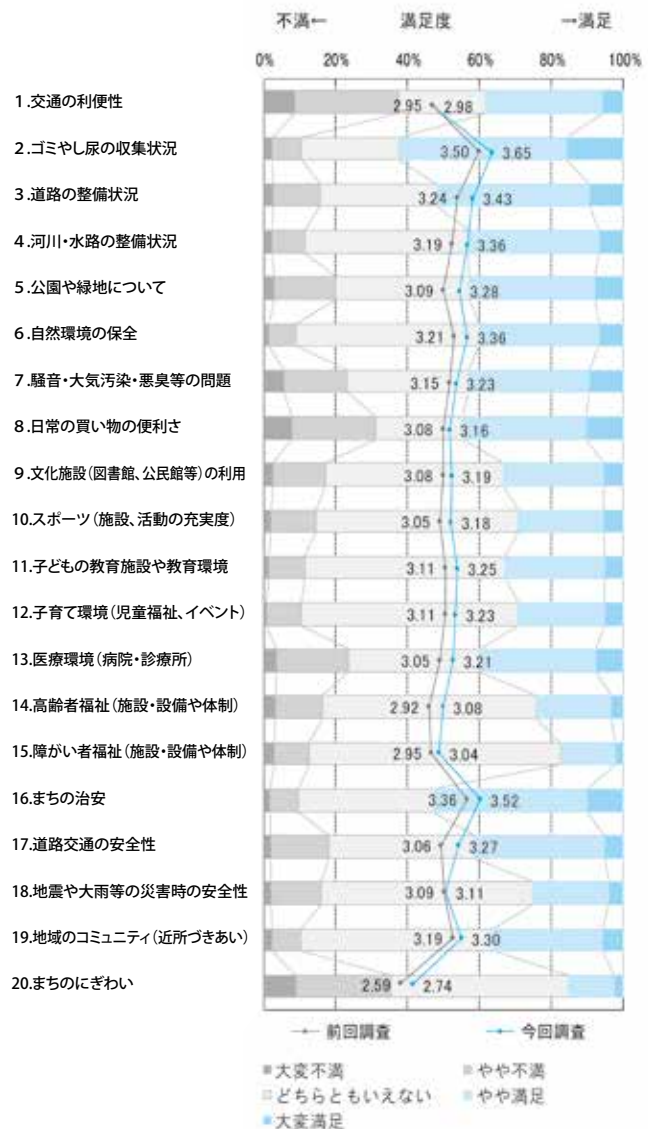
「医療や保健サービスが充実した健康のまち(45.2%)」「高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち(41.8%)」を望む方が依然多くありました。

神戸町が目指すべきまちの姿として、あなたの考えに近いのはどれですか。



■神戸町の現況について

すべての項目で満足度が増加しました。「まちの治安」や「ゴミやし尿の収集状況」は依然として満足度が高い(前回と傾向は同じ)結果となりましたが、「まちのにぎわい」については増加したものの、満足度としては前回同様、最も低くなりました。



Q 住みやすいまちだと思いますか？

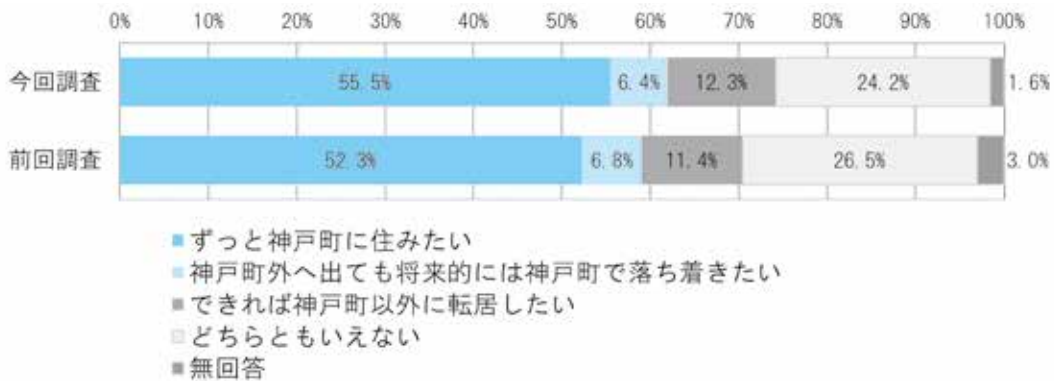
住みやすさについては、「まあまあ住みやすい(42.4%)」が最も多く、次いで「住みやすい(22.5%)」が多くなっています。特に、「住みやすい」と答えた方が8.7%増加しました。合わせると回答者の約65%を占めています。(前回は約57%)



Q 今後も神戸町に住み続けようと思いますか？

定住意向については、「ずっと神戸町に住みたい(55.5%)」が最も多く、「神戸町外へ出て将来的には神戸町で落ち着きたい(6.4%)」と合わせると約62%となり、増加しました(前回は約59%)。しかし、「できれば神戸町以外に転居したい(12.3%)」と回答した方も一定数ありました。

「できれば神戸町以外に転居したい」と回答した方の理由として、最も多い理由は、前回同様「生活するのに不便だから(33.0%)」となりました。



Q 人口が減少していくことについて、どのようにしていくべきと思いますか？

今後の方向性については、前回同様、「人口減少は仕方ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべき」とする意見が多くありました。

